

しいの実だより 2月号

2018年1月24日発行 第7号

「まとめの季節」と「にらめっこ」

鈴木 直樹

1階のホールからは、卒園式で職員から贈る唄の伴奏が聞こえてきます。もう、そんな時期なんですね。

季節は一番寒い時期に入りましたが、職員はホットです。そんなこと言ってホットなのは鈴木だけ…と皆さんは思われるでしょう。でも、そうではないんです。まとめの時期に向かって、何かやり残していないか、この数カ月でやれることは何でもしたい、そう思って、担任はこれまでの積み重ねを踏まえて日々の保育療育の組み立てを考えています。また、学校や次の方に引き継ぐために、資料をまとめ始めるのもこの時期です。我々が生きている社会には便宜上「新年度」という「区切り」がありますが、お子さんの成長にはそういった「区切り」というものは関係ありません。らせん階段の様に常に連続しています。次の学校、次のクラス担任にうまくスライドして、お子さんの現在の力がそのまま発揮できるように、丁寧に引き継いでいくのも我々の責任だと思っています。クラス担任は、日中はお子さんと真剣に向き合い、お子さんが帰った後はパソコンと真剣に向き合っています。しばらく担任は、お子さんとパソコン、両方とのにらめっこが続きます。

2月の予定

日	曜日	内容	日	曜日	内容
1	木	個人面談 13:30 降園 ♪ちゅーりっぷ・ひまわり	16	金	
2	金		17	土	
3	土		18	日	
4	日		19	月	
5	月		20	火	
6	火		21	水	
7	水		22	木	♪たんぼぼ・ぶどう
8	木	♪さくら・すみれ	23	金	AM 合同リズム
9	金	安倍陽子氏講演会	24	土	
10	土		25	日	
11	日	建国記念の日	26	月	♪ももいちご
12	月	振替休日	27	火	保護者教室「ダウン症児の子育てについて」
13	火		28	水	
14	水				
15	木	♪りんご			

♪マークは、リトミックを表わします

3月の主な予定

5(月)～9(金)クラス懇談会週間

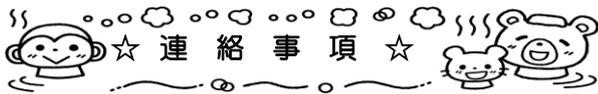
※この間の延長保育はありません。

24(土)AM 卒園式(給食なしです)

28(水)PM 終業式

29(木)～春休み





☆2/9(金)の延長保育にここ中止について☆

年間予定にはありませんでしたが、職員研修のため、午後の延長保育にここは中止させていただきます。ご理解ご協力の程宜しくお願いします。

☆2/9(金)安倍陽子氏講演会について☆

「発達障害の子どもがのびのび暮らせる生活サポート」と題して、15:30～17:30 まで、しいの実ホールにて開催します。詳しくは、以前配布しましたお便りか、光友会のホームページにも掲載されておりますので、そちらをご覧ください。奮ってご参加下さい。

☆保護者教室のご案内☆

日にち	時間	場所	内容
2/27 (火)	10:30～	会議室	ダウン症児の子育てについて 講師:日本ダウン症児協会
(予定) 3/15 (木)	10:30～		障害児のきょうだいの心の健康 講師:兄弟姉妹の会

☆個人面談週間について☆

1/29(月)から2/7(水)まで、個人面談となります。13:30降園となり、帰りのバスの時間が変わります。以前お配りしました面談期間中のバス時刻表をご覧ください。お間違えないようにお願いします。なおこの間の延長保育にここはお受けできません。

☆23(金)合同リズムについて☆

午前中に体育館で行ないます。保護者の方も一緒に体を動かしますので、動きやすい服装でお越し下さい。詳細は後日配布するお便りをご覧ください。

編集後記

このクラスのみならず、この先生たちと過ごすのもあと 2 ヶ月、一日を大切に。一つのプログラムを大切に。1分 1秒を大切に…。

しいの実だより 第7号

発行日 2018年1月24日

編集委員 鈴木(直)、門倉、畑井田、松田

発行者 社会福祉法人光友会 太陽の家しいの実学園



①12/8(金)もちつきをしました

今年の餅つきでは、保護者の方にも手返しでご協力いただきました。こどもたちは、威勢の良い掛け声に合わせて重たい杵を振っていました。ミニオンも登場しました。



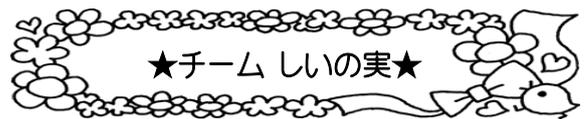
②12/22(金)お楽しみ会の報告です

お楽しみ会では、保護者とお子さんとの共同作業で、素敵なオーナメントの作成をしました。また、保護者有志による出し物も披露していただきました。練習等でも時間を割いていただき、重ねて感謝申し上げます。



③1/16(火)保護者教室(第3回目)の報告です

保護者教室「行動療法」を4回シリーズで開催中です。今回は3回目でした。講師は原田心理士です。20名を超える保護者の皆様にご参加いただきました。隣の方と話し合ったり、メモを取ったり、熱心に参加されていました。



萩原 実咲(さくら組)

私が「嬉しかった」と感じる時は、給食の時に今まで食べられなかったものが、食べられた時です。野菜が苦手だった子が一生懸命食べて、空になったお皿を笑顔で見せてくれたり、あまり口にしたことのない食べ物を一口でも食べられた瞬間が、嬉しい時です。やりがいを感じる時は、トイレトレーニングをしている子が初めて自分から大きな声で「先生、トイレ!」と言ってきて、成功した時です。その時は自分の事に嬉しくて、思わずハイタッチ、そして抱きしめてしまいました。この瞬間の事はこれから先も忘れることはないでしょう。